



2025年 都の方針改定にむけて 52号線の優先整備路線の見直しを 求める署名をよびかける

52号線の会は、2024年2月18日(日) 経堂南地区会館にて総会と住民集会を兼ねて開催しました(写真)。集会では道路運動事務局長の長谷川茂雄さんを招いて52号線計画の問題点や計画の見直しの展望についての学習と交流を行いました。次いで東京都への優先整備路線の選定を外させる署名活動などの今後の活動方針を確認しました。

今回は計画道路の沿線全域から、地権者、初めて参加された方、若い人など32名が参加しました。来賓の区議からの挨拶と、都議会議員2名からメッセージ等が寄せられました。52号線環八以西の会、26号線の会、恵泉裏地域の環境を守る会の3団体から連帯のあいさつがありました。

学習では、長谷川さんは都市計画道路が住民にとって不要不急な計画で、開発促進が狙いであることを詳細な資料を使ってわかりやすい説明をしていただきました。そして、かしく防災対策をすすめて、計画に対する住民の向き合い方などについて話されました。交流では、地域ごとの問題点と住民の率直な意見や質問が出され、講師



はじめ幹事からは丁寧な回答やアドバイスが返されました。また参加者相互の議論になる場面もあり、たいへん活発な会になりました。

とりくみでは、2025年の都の方針改定にむけて「優先整備路線選定を外し、計画の見直しを求める」署名の推進を確認しました。東京都知事へ提出する署名は6月までに3000筆を目標に進めます。皆様のご協力をお願いいたします。

総会は、会計報告と幹事体制を確認し閉会となりました。

長谷川さんの資料が必要な方にはお届けします(A4-27ページ、100円)。

署名推進交流会

ぜひご参加ください

5月12日(日) 14時~16時
経堂地区会館別館(高架下)第2会議室

- 報告：都・区の動きについて
3000筆めざす方針の提起
- 署名の取り組みの交流



石仏公園で宣伝・署名作戦

3月31日、経堂3丁目の石仏公園で署名宣伝行動を行いました(写真)。参加者は7名で署名は6筆、対話した20代のご夫婦からは、後日署名が送られてきました。

総会・住民集会での発言要旨

◆Hさん（船橋1丁目）

ご近所の方が世田谷区に土地を売ったが、道路用地（公園にするとのこと）になるのではないかと不安。

◆Yさん（経堂4丁目）

署名はどの地域を対象にするのか？居住地域の制限はないのか？土地買収の時期により土地価格は変動しないのか？

——長谷川氏から。保証ルールは統一されている。価格に早い遅いは関係ない。都の言いなり価格では、建て替えは無理。満額提示でなければ印鑑は押さないこと。

◆Nさん（豪徳寺）

沿道の用途地域変更により8階建ビルが建設され、ビル風の影響があまりにも酷くなる。近くに買収後の残された僅かな土地がある。今後どのような扱いになるのか不安。

◆Aさん（経堂3丁目）

まだ計画を知らない人がたくさんいる。広げてゆきたい。住宅街を散歩する時などの機会を活用して。

◆Hさん（経堂2丁目）

会員拡大や隣接地にも影響の大きい道路計画を周知させるため、町会などにアプローチをしてはどうか。

◆環状八号線以西の方から

若林地帯などの認可地域で、早く出て行った住民の方はどんな理由からか？外環道に52号線は接続しなく、成城7丁目が終点の行き止まり。こんな道路は不要だ。祖師ヶ谷居住地域では、地域全体の防災訓練を重ねてきている。地域住民に道路計画の影響を知らせることが重要であり広げたい。

——長谷川さんから、土地を売って出て行く人は道路建設に賛成しているわけではなく、老後の精神的負担に耐えられないからだ。

◆Gさん（若林）

認可地域では25年も前から反対の活動があり、のべ1万筆も署名があったことを伝えたい。

◆Nさん（経堂3丁目）の質問

配布資料で、都市計画道路の中で中止（除外）になったところがある。理由は？

——長谷川さんから、中止になったところには区の政策変更もあり、区への働きかけも大事。

◆中原さんの閉会あいさつ

今日の講演で、過去には「優先整備」外した例があることを知り、感ずるものがありました。署名を幅広くやって良いでしょう。私は社会で活躍している知人全てにお願いして前回の署名では数百筆もいただきました。



都道52号線(環境破壊)に反対する会の取り組み、実施方針の提案

52号線の優先整備路線の策定期限2025年度末に伴い選定を外させる為、東京都に対する要請署名活動を行います（前掲のとおりくみ）。

東京都の大型道路の目的は、道路を通して沿線の高層化による再開発である。認可地域に早くも2棟の7・8階建ビルが建っている。

住民の住む権利、今現在の住みやすい環境を守る為、情報を発信して行きます。

都・区の動きや発言から、道路計画を進める方向にあり、住民の計画に対する見直し、反対の意思を示す事が重要です。

——方針——

1. 52号線の優先整備路線選定を外させ計画の見直しをさせます。2025年度末に52号線の優先整備路線選定の期限が迫る時期に優先整備路

線選定を継続・延長させず、その選定を外させ、計画の見直しをさせるため、東京都に要請署名を提出します。

2. 会員拡大、52号線の地権者、128号線、133号線の沿線住民に働きかけます。
3. 地域情報の共有化、ニュースの定期発行、パンフレットの発行、HPなどで52号線計画の問題点、沿線への影響などを知らせます。
4. 幹事体制の拡充、会計担当を確立します。

お願い

集まった署名用紙はお近くの幹事、または賛同者にお届けください。問い合わせ連絡は、ニュース題字にある連絡先へお願いします。